公民館報
こすど

發行所
小須戸町公民館
新潟縣中蒲原郡小須戸町
編集發行印刷人 矢部藤三郎

豫算二三·八〇一·六一八圓

二、八二四、七一六円の増加

昭和廿六年度予算町会は三月廿四日午後二時より開会、廿四、五、六日と続会して慎重審議されたが、何分にも四月の地方税制改革を前にし立案に相当の苦心の跡を残していたが、物價高による二三割方の自然増加は止むを得ない事情で、更に地方税制の決定を待つて追加更正予算として再審議されるものである。

26年度豫算町会

歳入

町税	一一·八四八·五四0
町民税	五·七七三·八00
固定資産税	五·一七五·一八0
自転車税	二三六·000
荷車税	三三八·六00
電氣瓦斯税	四三0·000
鉱産税	二·000
木材引取税	五0·000
廣告税	一0·000
接客人税	五·七六0
犬税	一0·三00
地方財政平衡交付金	五·六三一·000
使用料及手数料	一·一六一·七三0
水道使用料	九00·六00
住宅使用料	五七·六00
火葬場使用料	一·六三0
委託料	四八·000
市場使用料	七三·000
手数料	八一·九00
戸籍手数料	四0·九00
証明〃	三七·五00
鑑札〃	一·五00
督促〃	二·000
国庫支出金	一·五0九·六八0
生活保護費負担金	〃
縣支出金	七四0·九六八
縣補助金	五九0·000
寄附金	一四·000
繰越金	三00·000
雑収入	一·六九五·七00
物品賣拂代金	八·五00
雑入	一·六八七·二00
合計	二三·八0一·六一八円

歳出

会議費	二一一·五00
議員報酬	一0八·五00
諸手当	二七·000
旅費	一0·000
交際費	二0·000
需用費	四六·000
役場費	三·七一八·六八二
職員費	二·0九二·五四八
諸手当	四四八·五八0
旅費	七三·000
賃金	一0·000
交際費	四0·000
需用費	九七五·五五四
営繕費	四0·000
警察消防費	三·七六三·三七三
公安委員会費	六三·000
報酬	一五·000
旅費	二0·000
交際費	一0·000
需用費	一七·000
警察費	二·五五三·九六四
職員給	九八0·一八四
諸手当	七三三·六00
賃金	三·000
交際費	二四·000
旅費	一00·000
需用費	五四一·七八0
負担金補助及交附金	一七一·四00
消防費	一·三四六·四0八
職員給	六七·八00
旅費	二0·000
賃金	四·000
交際費	二0·000
需用費	六0四·000
諸手当	四八0·一八0
負担金補助及交付金	三三·二二八
営繕費	一一八·四00
土木費	五五三·000
道路維持修繕費	五五0·000
需用費	三·000
教育費	四·六二九·九七七
小学校費	二·四五一·七0一
中学校費	一·二四七·五四0
高等学校費	四二九·00八
社会教育費	五0一·七二八
社会労働施設費	一·九七0·000
生活保護費	一·八八七·一00
民生委員費	四九·九00
児童福祉費	一八·000
共同住宅費	一五·000
保健衛生費	一·一一六·三一四
結核予防費	一0·000
水道費	六一六·六一四
火葬場費	七0·000
汚物掃除費	七·000
墓地費	九00
産業経済費	九八五·八一0
農地委員会費	四一四·五四四
農業調整委員会費	二六六·八六六
農業施設費	三三八·000
商工振興費	四0·000
信用保証審議会費	三四·六00
財産費	四·000
統計調査費	七0·五00
選挙費	五五·七00
公債費	九八九·六四三
諸支出金	四·四三八·一二0
予備費	三00·000
合計	二三·八0一·六八一円

公正な選擧は明かるい町つくり

（地方選擧法の要約）

新憲法下第二回の地方選挙は來る四月廿三日には市町村の議員及び首長、四月卅日には縣会議員と知事の選挙がそれぞれ行われる。

今次の選挙のもつ意義は誠に重大で地方自治体の決議機関たる議会の議員とその執行機関たる首長に、人格識見すぐれた人を得るか否かにかかつて自分達の投ずる一票によつて決せらるるものである。従つて自由かつ公正な選挙を行つて眞の住民の代表を選ぶため全町一人の棄権もなく挙げて投票をせねばならない。

立候補するには

(1)候補者になろうとするには、公職適格確認書を有しなければならない。

(2)候補者になろうとする者は選挙の告示のあつた日から期日前十日までに文書をもつて届け出しなければならない

(3)有権者が他人を候補者とするときは本人の承諾を得て期日前十日までに推薦届出ができる。

(4)制限と禁止事項

(イ)一の選挙区で立候補した者は、同時に他で立候補できない。又議員と長の重複立候補はできない。

(ロ)選挙事務関係者は在職中その関係区域内で当該選挙に立候補でき、ない。

(ハ)公務員に対する制限 国又は地方公共團体の公務員は原則として在職中立候補できない。但し臨時に雇用される労務者または非常勤の公務員などは立候補できる。

選挙運動（違反）

(イ)候補者または運動員等から金品饗応接待を受けたとき（但し湯茶を除く）

(ロ)選挙人、候補者、運動員等に暴行または威力を加えもしくは拐引したとき。

(ハ)多衆集合して選挙の自由を妨害したとき。

(ニ)このほか兇器を携帯したとき事前運動などは違反となる。

選挙権と選挙人名簿

満廿才以上の者で三ヶ月以上市町村の区域に住居を有しているものは原則として選挙権があるが、選挙権を行使するためには選挙人名簿に登録されていなければならない。選挙人名簿縦覧期日が告示された時確認し登録もれの場合は申出ること。

投票

投票は午前七時に始まり午後六時に終る

用紙は
知事、市町村長は黒色
縣、市町村議員は赤色
市町村長の決戦 青色

無効投票

投票用紙以外の用紙を用いた場合、候補者以外の者を書いた時、一枚に二人以上の候補者を書いた場合、名刺を貼りつけたり型紙や判で投票した場合、候補者の氏名以外の他のことを書いた場合は無効となる。

代理投票

身体の故障とか文盲のため自ら候補者の氏名を記載できない選挙人に代理投票ができる。代理投票は投票管理者に口頭で申し出ればよい。但しこの場合候補者の氏名を書いた紙や名刺等を指示することはできない。

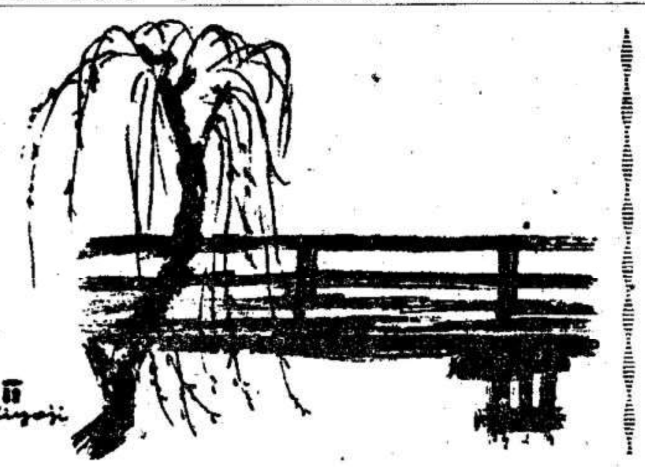
不在投票

(イ)選挙人がその属する投票区域外で業務に従事中であるべきこと。

(ロ)区域外に旅行または滞在中であるべきこと。

(ハ)疾病、負傷、姙娠、不具等のため歩行困難または刑務所もしくは少年院等に収容中であるべきこと。

不在投票者は用紙及び封筒の交附を告示の日から期日の前日まで、登録されている市町村に直接または郵便で請求できる。



河畔訪春（小須戸郊外）

高橋喜代治作孔版画

公安委員改選

委員長に宮崎氏

小須戸町公安委員佐藤直一郎氏は高齢で辞任、小林藤太郎氏死亡により後任選衡中であつたが、次ぎの三氏が就任、委員長は宮崎純能氏に決定

宮崎純能 小須戸
関口清七 〃
保科巌夫 矢代田

矢代田校復旧に早くも学区民の奉仕

矢代田小学校一部焼失により、これが復旧については町当局をはじめ学区民が全力をあげて努力しつゝあるが、すでに復興委員会も数次にわたつて開催され協議の結果、従来焼失校舎はかぎの手になつていたものを新築校舎は旧校舎と平行に裏山を切崩して建築するに決し、更に教員住宅も二棟四世帯を収容出來得る計画が進められている。新校舎の敷地となる裏山は約二百坪でこれが切崩しに各部落が交替で毎日六七十人が出動して春分の日も休まずに労力奉仕に励んでいる。現在約三分の一程度が切りひらかれたが十二日から三台のトロッコを使用して一日も早くと完成を急いでいる。またこれに要する器具類は寄贈と各自負担によつて涙ぐましい努力を続けて感謝の的となつている。

“燦たり”連合婦人會

社会教育功労者として表彰の榮

中蒲原郡公民館連絡協議会では事業の一翼として町村社会教育功労者（團体又は個人）の表彰を規定しておつたが去る三月二十三日の公民館長会議で内申該当者につき審査の結果万場一致をもつて我が小須戸町連合婦人会を表彰することに決定した。表彰理由は活潑なる活動、特に公民館に対する積極的な協力と結婚改善に関する推進母体としての啓蒙実践運動である。同婦人会の栄誉はとりもなおさず小須戸町の栄誉であり、今後一層の活躍と発展が期待される。尚他町村より表彰を受けたもの左の通りである。

新津市 松坂協会
曾野木村連合青年團
川内村矢津野球クラブ
横越村 伊藤文吉
亀田町 成田幸三郎

矢代田校復旧工事費豫算

歳入

町債	二、五00、000円
災害復旧工事 二八0余坪に対する長期債額	
繰入金	一、八00、000円
一般会計より繰入金	
合計	四、三00、000円

歳出

教育費	四、三00、000円
職員手当	二0、000
諸手当	一五、000
旅費	一、五00
賃金	五0、000
設備費	二八七、五00
建築費	三、九二六、五00
合計	四、三00、000円

中学校学事概況

三月十七日第四回卒業式を挙行した。縣下に誇るモデル校舎を持ち、内容に於ても二十六年度研究指定校にまで推薦されるにいたつた同校の今後の運営に関しては多大な期待をもつと同時に全町挙つての後援を希望するものである。

昭和二十五年度学事概況

1. 職員数	三二名
2. 授業日数	二四七日
3. 生徒	
卒業生	三四六名
二年生	二九一〃
一年生	二九五〃
4. 卒業生の進路	
進学希望者	八一名
就職決定	八六〃
家庭	一四八〃
その他	三一〃
5. 精勤者（無欠席）	三四名

駅構内通行禁止に御協力下さい

駅構内を通行されたため列車を急停車させたり又これが間に合はないで死傷事故の起きた例は新聞やラジオ等ですでに御承知のことと存じます。

こんなことのないようお互いが氣持ちよく朗かにその日その日を過ごされますよう構内通行は絶体におやめ下さい。

又若しそんな方がありましたら進んで御注意願いまして小さくは当町民の、大きくは国民一般の道義昂揚に御盡力下さるよう願つてやみません。

なお鉄道用地内の通行違反等につきましては鉄道営業法立入り禁止区域を犯すことにがいとうする軽犯罪法等のあることは皆さんのすでに御承知のとおりであります。

すばらしい幻燈機

公民館では今回マスタールックス幻燈機を購入致しました。五〇〇ワット、モーター空冷式の現在に於ける最優秀機であります。御希望により何時でも無料映写を致します。スライド（幻燈画）も沢山用意してあります。会合等の場合には是非御利用下さい。

公民館誌（三月）

◇二日 BCG映画会
◇三日 柔道クラブ結成
◇四日 防犯劇 一心会
◇五日 北蒲加治村より助役外七名視察來館
◇六日CIE映画（本館）
◇七日CIE映画（分館）
◇十日 読書会
◇十七日 運営審議会
◇二十日 縣連絡協議会 間野主事出席
◇廿一日 柔道道場開（小須戸分館） 矢代田校義捐のど自慢コンクール（本館）
◇廿三日 中蒲公民館長会議 間野主事出席
◇三十一日 読書会
◇防犯協会主催防犯映画会は
五日 矢代田分館
六日 新保 分館
十日 横水 分館
十一日小須戸分館
開催上映

小須戸風土記

○新田義宗の墳墓

矢代田新井田義太郎氏の祖先は新田の一族だと傳えられ矢代田最古の旧家です。徳川中期頃まで新田を姓としていましたが領主をはばかり、新井田と井の字を加えて姓としたということです。先年まで新田の系図書や旗もあつたということです。今新井田氏庭前の一隅に古墳墓があります。世人これを新田義貞の三子新田左近衛少將義宗の墓であるとつたえていますが、眞疑は研究の餘地がありましょう。

○高山左近

豊臣秀吉の家臣に高山左近という武士がいました武運つたなく大坂城が落城しましたので、主家の回復を計らんとて一族郎党十二人を引きつれて新保村へ落ちて來ました。そして農業に従事して村を開墾しているうちに世は徳川の天下と変り、主家回復の望みも切れてしまいました。高山左近一族はついに新保村に土着して住民となつてしまいました。新保の村に高山姓の多いのはこれが血統の人達だといわれています。

○水田村の横山権之守

横山権之守はもと田上護摩堂城主平賀宝山の家臣でありましたが、宝山は建武二年二月二十六日逝去しました。平賀家が断絶すると横山権之守は二君に仕いることを潔しとせず、湯川村に居住していましたが、新らしく千坂対馬守が護摩堂城主になつたので、湯川村より水田村に移つて農に従事して水田村の「きもいり」になりました。天正元年（三七八年前）水田の千昌寺を建立したのも横山権之守だといわれています。今は旧堤防がなくなつたが旧提防に添うたところに名主屋敷があつて屋敷の周囲には直徑九尺もある欅の木が数十本あつたそうです。横山拔少将や萬国高等飛行術大会に日本代表で出場しベルリン東京間を翔破して万丈の氣を吐いた横山八男氏も権之守の血を受けた人達です。

矢代田校焼失御詫びと御禮

二月廿一日矢代田小学校火災発生に際しては消防團及び町民各位の献身的な御協力によりまして、最少限度の損害に留むることの出來得ました事は不幸中の幸と存じ偏えに皆様の御盡力の賜と厚く御禮を申上げます。

然しながら公共建物の一部といえども僅かな不注意から今回の如き災害を引き起し町民皆さんに多大の御迷惑をお掛けいたしました点については管理者として深く御詫びを致します。幸に兒童教職員に一人の負傷者もなく教材等も大部分搬出したことは何よりと存じます。また各方面より多大の御見舞と同情を賜わりました事を重ねて厚く御禮申上げます

昭和廿六年三月 小須戸町役場

螢雪の功成り

高等学校 中学校 卒業生

三六三名に幸あれ

螢雪の功成つて高等学校十六名中学校三四七名が今回めでたく卒業した。進学に就職にまた家事に従事するなどそれぞれの進路は異つても、縣下に誇るモデル校の質朴な校風をわすれずに一路目的に邁進されんことを望むと共に前途幸多かれと心からお祈りするものである。

高等学校卒業生

会田良治荒木幸平五十嵐昭三郎五十田清一兒玉賢司小林益二坂井秀雄捧福次郎高橋鎌之輔高橋代志雄高野昭夫保科勇牧野日出男丸山一夫簑和弘司吉井四郎

中学校卒業生

阿達政栄池田忠純石本一作五十田耕治大塚是川瀬考三川口六夫木伏功木村寅一篠田弘一郎佐藤博高橋昭吉中山富栄間船正一眞柄昇諸橋二郎吉田十九一川嶋正太郎阿達ハルヨ石本ミイ内山芳以内山ヨイ加藤ミイ加藤カズ坂井テイ佐藤ヤス佐藤千代枝武沢初枝壷屋幸子目黒トメ今井四郎横山悦男海津平八郎木伏義正坂井隆白木石栄武田孝四郎壷屋昭次徳永繁中野忠作西村貞雄新井田文夫西村武野崎喜朗本望忠夫松沢正夫堀内三男森田貫一深沢文雄五十田ノブエ大竹和子笠原チヨ加藤キイ子梶原キミ子木伏ヒサ子木伏ミツイ栗賀道子小林トキイ坂井トシイ佐藤キヨノ栄沢サイ高山惠子田沢ヨシノ土田ミツエ長井ノブ長沢ヒサ原ノブ本多三枝松沢愛子美濃ノリ五十嵐憲作栄森茂大竹武男海津正作北尾正男斉藤次郎坂上喜三郎高山英三郎中野光二中山勇保科三次八木謙吾横山権一宮崎藤男阿部清江風間ミチ加藤鈴枝高野夏江佐藤ミイ栄沢良子白井靜江白井ミト須藤京子高橋ヒメ鶴巻タミ富沢とう中野キイ羽生栄子保科キク松沢キイ美濃シズ横山敏子渡辺レイ横山節白木トシ大森進笠井勇川瀬信男栗林吉平斉藤行雄須藤重男鈴木三代吉鈴木隆男須佐晋策新井義英本多国夫松沢惠栄作丸山末吉諸橋秋男吉田誠三郎吉田初男浅見謙治石倉淳一石本秀雄井上政栄小原利夫風間徳次郎田沢正義土屋安喜久中沢博野崎留吉平田正夫福野淳一藤井秀雄平間武雄保科由郎丸山登喜男渡辺輝穂上田弘阿部ヨリ阿部八重子小林美代五十田秋江大舘トシ子大貫静子風間憲砂井政子笹川ミヨ清水ノリ白井ヤス子須藤キイ高野英子高橋キク子高山妹子田中ムツ富所範子野崎志枝古田一代本望ヨイ増井キヨイ丸山伸子丸山ミツイ五十田訓加藤己之吉川瀬孝三栗林健一古田利男小宮眞一坂井重雄城丸一男隅内隆志武田勇新井田修三野村勝丸山清志美濃進八木謙太吉沢赳夫会田芳以石井邦内山ミヨシ大野澄江木下フサ古寺道子小林ミイ斉藤ユキエ坂井スミエ佐藤ミエ須佐ノリ高野キクイ田巻和子田巻レイ子中村トシイ西村菊枝原美代子尾田京子保科光丸山照子山口セツ横山美恵子板垣一太郎内山文雄海津昭太加藤洋川瀬平次加藤久吾響田昭二佐藤弘次城丸三郎高橋清高山市四郎竹見博鶴巻公司中山一男野崎迪夫前川良雄三浦啓介簑和与作村井三夫吉田芳栄長沢和男小柳幸男浅見貞子阿達花子石黒貞子梅津幸押見久子小柳松子折笠朱実笠原久美子加藤ツイ木村弓子木伏タケノ熊谷チヨ高山ヤス子高山キン辰口節田巻正子西村貴代子野崎ハルイ風田久子矢部洋子小林スミ新井田ミヨ

卒業進学せる者

新津高等学校

村山喜七郎森田末司尾鼻実石井宏平吉村修西村弘男藤田繁彦村山謙吉高山達男竹内浩司吉田達次郎富重正二藤田仙典千葉修風間国夫村山吉朗村山治子田巻久美森田綾金沢妙子会田幸子嶋倉早苗穴沢美和子石井邦海津梅子吉田澄江小島和子小林美惠長谷川則子田巻町子田巻ムツ宮崎礼子中沢幸子樺沢秀子岡村剛保科汪平大野善造松沢嘉治森田郁夫間島忠風間長統佐藤登有川三男土田久名古屋ヨキイ横山幸加藤キイ井上文子新井田スミ中村悦子眞柄チイ子清水初枝古田ケイ子竹石笑増井キミエ谷悦子川瀬千代志小林ミイ

加茂農林高等学校

藤原克彌田岑生鈴木重男会田隆太郎簑和耕三郎小池俊一高山栄治黒井二夫内山忠男伊藤正人

三條実業高等学校

森田亮二小林功村山三十四小林勇作木伏茂夫小柳昌麿

北越商業高等学校

小柳末作太田新作谷川堅小柳忠麿田巻スズ子

新潟農業高等学校

木村隆

新潟工業高等学校

宮崎一夫

4月23日

町長
町会議員 選擧の日

おいらの一票
住みよい町に

暦のはなし

土用、暦では十八日を一期とする期間をいい、一年に四度ある。立春、立夏、立秋、立冬の前十八日間をそれぞれ春の土用、夏の土用、秋の土用、冬の土用と称し、その始めを土用の入という。暦学上では太陽黄経が各四季の始まる時に於ける値より十八度小なる時、即ち太陽の黄経が春では二十七度、夏は一一七度、秋は二〇七度、冬は二九七度に達する時を土用入の時刻とする。

土用は五行説より生じたもので、春は木氣、夏は火氣、秋は金氣、冬は水氣が万事を支配する。そこで各氣の司る期間を七十三日に減じその残りの十八日間を土氣にあてたものである。この期間に土を犯すことは一切つゝしむべしという。夏の土用に入つた日から三日目を土用三郎といつて、この日の天候によりその年の豊凶を知る。即ち快晴なれば豊年、降雨なれば凶年とする。

土用の入十八日、立夏は五月六日である。

八日　灌佛会

二十九日天皇誕生日

4　月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
● 29	30					

日本赤十字 社員募集

博愛奉仕による赤十字精神を基調とし災害救護、社会福祉の増進、文化の発展を期し明朗な社会生活の実現をはかり国際親善、恒久平和確立に寄与するを使命とする赤十字社は廿六年度から共同募金と別に赤十字募金を行つて廣く世界人類に貢献しようと、委員の方が皆様の処に御願にあがることになりました。

是非入会を御願いいたします。

特別社員年五〇〇円以上
正社員　年に三〇〇円

季節の料理

花の便りと共に入学、就職など、嬉しいことの多い月です。春の氣分とお祝いの心をこめたお料理のあと、たまにはお茶漬など如何でしょう。

▽鯛茶

桜鯛といわれるように花見頃の鯛は格別に美味しいものですが家庭向にはタイと限らずいきのよいしゆんの白身の魚なら何でもよいと思います。お刺身より稍うすく引作りにします。白胡麻は香ばしく炒つてザッと摺りお醤油を混ぜて魚をまぶし小井に盛る。海苔は焙つてせん又はもみのりにして器に入れる。御わさびの小鉢、味の素などを揃えて食卓に出します炊きたての熱い御飯にタイ、のり、わさびをのせて、塩味を一寸きかせた熱いお番茶かお煎茶など好みのものをサッとかけサラ〳〵と食べるお味は何とも云えず、一度食べたらやめられない程おいしゆうございます。

仝じ趣向で、けずり節のり、白胡麻、わさび又は生がのみじん切、葱の小口切、塩魚のほぐし身などをのせて、お醤油を一たらし、それにお茶をかけて頂くお茶漬も又おいしいものです。

▽ふきの梅煮

野趣に溢れた蕗の梅煮これは体裁のよい器に二三個盛れば懐石にも用いられる程雅味豊かです。（この種のものは少量の処に価値があります）親指位の固いものを（時期によつては葉もよい）堀り起して洗い、ざつと茹で、水にさらしてあくをぬく蕗二十粒に梅干二三個、鰹節を薄く削つて多いめに入れお醤油をひたひたに加えて佃煮のようにとろ火で煮込みます。ほろ苦い蕗にしむ酸味と辛味が季節感を呼び早春の嬉しい味覚の一つです

4月30日

縣知事
縣会議員 選擧の日

明るい郷土は
清き一票から

矢代田校復舊義損 のど自慢コンクール

矢代田校復旧義損、のど自慢コンクールは三月廿一日公民館で開催、折からの雨天にもかかわらず非常な盛況で、加茂町外各地からも続々参加出演した。更に審査長風間銀一氏、本年縣下第二位に入選した渡辺てる子さんの特別出演があつていやが上にも聴衆を湧きたたせた。次の八君が入選、賞状賞金を獲得した。

- 一等　井上美代子　当町
- 二〃　鎌田昭雄　加茂
- 三〃　大湊正三　〃
- 四〃　菊地清元　当町

入選、近藤三次、木村勝二石田道夫、高野弘美、倘主催者小須戸樂團は收益金五千円を公民館を通じて矢代田校復旧費に、また入選した近藤三次、木村勝二両君も賞金を包みのまゝそれぞれ寄附され当局を感激させた。

小須戸樂團 五千円

近藤三次 木村勝二 君も賞金寄附

矢代田校へ この情

金拾万円	中蒲原郡中小学校教員兒童一同
金弐万六千六百六拾円	矢代田学区三部落民
金壱万弐百参拾円	小須戸町中小学校生徒一同
金壱万弐百参拾円	町内中小学校連合PTA
金壱万円	小須戸農協組合
金壹萬円	新津市
金五千円	巻町
金五千円	金津村
金参千円	田上村
金参千円	郡教職員組合
金壱千五百円	小須戸高校PTA生徒会
金壱千四百円	町内教育研究会
金壱千円	鎌倉青年團
〃〃	臼井校職員一同
〃〃	縣教組中蒲支部
〃〃	小須戸連合婦人会
〃〃	横水婦人会
〃〃	戸石校職員兒童一同

一人のこらず 投票 いたしましょう

矢代田ソロバン道場

矢代田部落では去る一月から区民の要望にこたえてそろ盤道場を公民館で開設、庄司、山本、櫻田三先生指導にあたり現在二三〇名の会員を有して好評を博している。

農業欄

私は保温折衷苗代の苗です

皆さんお待ちどう様でした。前月に引きつづいて今月は失敗の原因などを御話申しあげます。

私が全国的に紹介されたのは昭和廿三年で、それから急速に普及され昨廿五年にはすでに四百萬坪に達し、本年は昨年の約四倍余の千五百万坪の普及が見込まれています。

昨年度はだいたい成功をおさめたが中には期待どうりに行かなかつたものや、失敗に終つた向きも相当あつたようであります。その主なものは厚播きにすぎたり、温床紙を取り除く時期がおくれたり、この二つが重り合つたりしたために細長い軟弱な苗になつたこと、太い丈夫な苗取りになれないためや田植時の天候などの影響で植傷みが多すぎたり、その他いろ〳〵の原因でイモチ病がでたこと、また苗の出來はよく本田の初期の生育はよかつたがだんだん秋落ちして結局普通苗代の苗を植付けたものにくらべてあまり増收にならなかつたことなどのようである

これ等の原因はすべてこの苗代の理論と技術についての理解が十分でなかつたためのようである。たとえばこの苗代では成苗歩合がきわめて高いので普通苗代の場合よりもかなり薄播きにしなければならない。すなわち播種量は品種や地方の実情などでかげんしなければならないがこの辺では坪当り一・一、二合が適当で二合播き以上は悪い結果が多い。それなのに普通苗代にひきずられて思いきつて薄播きにすることができなかつたものはよい苗立ちのために厚播きをしたと同じ結果になりかえつて細い悪い苗になつてしまつたものです

温床紙は苗丈が一寸二分位から一寸四五分位になつて、大部分第二本葉がのびきり第三本葉が出かかるぐらいの時期に除かなければならない。この程度に育つ日数は品種、発芽の程度、苗代の作り方などにもよるがさらに地方によりまた天候によつてもちがうものであるが、だいたいの目安として除紙は播種して十日から十二三日といわれるがただ日数にとらわれて昨年の苗代初期の異状高温によつて苗の生育がすすんでいるのにもかかわらず除紙の時期をおくらしたために徒長させることになつた。これ等の例のように苗代の理論と個々の技術の意義を理解した上で土地の事情により年々の氣候の狀況によつていろ〳〵工夫調節することが肝要である。

農家によつては私の苗がイモチ病に弱いときかされているので多収獲をねらつて天候や地力のことなど少しも考えないでやたらに窒素肥料を施してひどくイモチ病にやられたというものもある。

この苗代で薄播きして正しい苗の作りをすれば太い丈夫な苗になつてイモチ病にも強くなるが、免疫になつて絶体にイモチ病にかからぬというものではないから作り方が悪ければ当然イモチ病にもかかるものです。

昨年は天候がよかつたから平場地方などでは苗の良し悪しによる收量の差異が少なかつた年であつた。だからこの苗代で作つた苗を植付けても大して増收にならなかつたものもあつたろう。しかし平場地方でも地力のある田や肥料を上手に施して作つたものはかなり著しい増收をしている。一般に苗が良ければ地力のない田や肥料の少ない時にはかえつて秋落ちして減收になる場合さえもある

この苗代で太い丈夫な苗を作つたらその苗の力を十分に発揮させるような稲の作り方をしなければならない。それには本田の地力を養つたり肥料を多く施したり上手に追肥したり、すべて稲の作り方を併せて改める必要がある。そういう点から本文をよく読んでもらいたいものです。要するに私の苗代は理論も作り方もはつきりしており予定どうりの苗が確実に作れる科学的な育苗法であるからそれを自由自在に活用すれば稲作の安全多收と水田経営の改善に少からざる役割を果すことができるのです。いゝかえればこの苗代によつて稲の栽培及び作業の体系、水田経営の体系、さらに経営の体系にまでおよんでこれ等をより合理的により発展的に今後の問題として組立て直すことができるでありましよう。

倘昭和廿六年度の政府及び縣の油紙購入補助の対象は小須戸町においては九八六〇坪（反当一〇坪の標準）の目標で昨年の実績より五倍強に増加し全耕地面積に対する割合は約一四%である。油紙の價格は小賣一坪五五円で補助は国で坪当り二一円五〇錢、縣で八円一〇錢（見込）が現在まで判明している補助で油紙は農協組合で取扱つております。

（新津地区農事改良普及会）

金五百円	保科栄吉
バケツ三	佐藤德次郎
清酒二升	村山吉五郎
バケツ三	銅甚商店
椅子十個	小須戸木工製作所
糊半打	丸井謄写堂
半紙二千枚	昭栄堂
お茶二斤	新津田中賴義
湯呑百個	目黒民藏
ノート一五〇冊	須藤書店
雑誌十冊	亀田山崎信子
鉛筆一グロス	藤田紙店
炊出し	村山九之助、大沢感応寺、高野写眞館

圖書寄贈御禮

図書の御寄贈がありました。深く御礼申上ます。

村山七三郎氏「中野貫一翁傳」青木りむさん「花扇」外二〇冊